

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (一括徴収記載例)

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

熊谷市長 あて ××年 ○○月 △△日提出		住所(居所) 又は所在地 〒012-3456 ○○県 ××市 △△1-2-3		特別徴収義務者 指定番号 1234567890		※市町村ごとに異なります	
		フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ		宛名番号 1234			
		氏名又は名称 株式会社 ○×商事		課・係 人事課人事労務係			
		代表者の職氏名印 代表取締役 特徴 太郎		氏名 特徴 花子			
		個人番号 又は法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		電話 000-000-0000 (内線 123)	
給与所得者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	
受給者番号 (整理番号)		フリガナ		異動年月日		異動の事由	
123456		トクチョウ イチロウ		××・8・31		1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休職 5. 長期欠勤 6. 死亡 7. 会社解散 8. 住所	
氏名		特徴 一郎 (旧姓)		6月 9月		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須) 3. 普通徴収	
生年月日		昭和 平成 50年 1月 1日		8月 5月		9月分 (10月10日納期分)	
個人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		140,000 円		1,200,000 円	
1月1日現在の住所		○○県 ××市 △△3-2-1		35,600 円		60,000 円	
給与の支払を受けなくなった後の住所				104,400 円		控除社会保険料額	

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額)
1. 異動が ××年 12月 31日 までで、申出があったため (8月 25日申出)	9・20	104,400 円	104,400 円
2. 異動が 年 1月 1日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため	.	円	
異動者印			

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収が基本となります。

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)	〒
新しい勤務先の住所 (居所) 又は所在地	
フリガナ	
氏名又は名称	
代表者の職氏名印	

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合。
(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000 円 (6月から翌年5月分)
(イ) 徴収済額 35,600 円 (6月から8月分)
(ウ) 未徴収税額 104,400 円 (9月から翌年5月分)
 ↑
普通徴収税額

1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
※市処理欄		
特別徴収義務者 指定番号	1234567890	※市町村ごとに異なります
宛名番号	1234	
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	人事課人事労務係 特徴 花子 000-000-0000 (内線 123)	
異動の事由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須) 3. 普通徴収	退職した年の1月から退職時までの給与支払額 円 1,200,000 控除社会保険料額 円 60,000
納入書	要・不要	※市記入欄

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (特別徴収継続記載例)

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

熊谷市長 あて ××年 ○○月 △△日提出		住所(居所) 又は所在地 〒012-3456 ○○県 ××市 △△1-2-3		特別徴収義務者 指定番号 1234567890		※市町村ごとに異なります	
フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ		氏名又は名称 株式会社 ○×商事		宛名番号 1234			
代表者の職氏名印 個人番号 又は法人番号		代表取締役 特徴 太郎		課・係 人事課人事労務係			
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				氏名 特徴 花子			
給与所得者 受給者番号(整理番号) フリガナ トクチョウ イチロウ		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	
123456 氏名 特徴 一郎 (旧姓)		円		6 月から 9 月から		異動年月日	
生年月日 昭和 平成 50 年 1 月 1 日		140,000		8 月まで 5 月まで		××・8・31	
個人番号 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		円		円			
1月1日現在の住所 給与の支払を受なくなった後		35,600		104,400			
○○県 ××市 △△3-2-1							

1.現年度	2.新年度	3.両年度
※市処理欄		
特別徴収義務者 指定番号	1234567890	※市町村ごとに異なります
宛名番号	1234	
連絡先の氏名及び 所属課、係名並び に電話番号	課・係 人事課人事労務係 氏名 特徴 花子 電話 000-000-0000 (内線 123)	
異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収	退職した年の1 月から退職時ま での給与支払額
1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休業 5. 昇格	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須)	円 1,200,000
		控除社会 保険料額 円 60,000
8月末で退職する給与所得者が、9月末から新しい会社で特別徴収する場合。		
(特別徴収不可)		
※「9.その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。		
1 (普A)	総従業員数が2名以下(下記普Bから普Eに該当する従業員(他市町村含む)を差し引いた人数)	
2 (普B)	他の事業所で特別徴収	
3 (普C)	給与が少なく税額が引けない(毎支給額が96万5千円以下の場合など)	
4 (普D)	給与が不定期(毎月でない)	
5 (普E)	事業主等(個人事業主のみ対象)	

◎給与の支払を受なくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

徴収予定		
徴収予定月	徴収予定額	徴収予定額合計(上記(ウ)と同額)
・	円	円
・	円	円
・	円	円
以後で、特別徴収の継続の希望がないため		
異動者印		

転居等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は、前勤務先では記載しないでください。

新しい会社で特別徴収を開始する月(9月)とその月割額を記載します。

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)	9876543210	連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係 庶務課社員係 氏名 特徴 進 電話 111-111-1111 (内線 222)
新しい勤務先の住所(居所) 又は所在地	〒654-3210 ○○県 ××市 △△1-2-3	氏名	
フリガナ	マルバツフドウサン カブシキガイシャ	電話	
氏名又は名称	○×不動産 株式会社		
代表者の職氏名印	代表取締役 特徴 次郎		

新しい勤務先では 月割額 11,600 円を 9 月分から徴収し、納入します。	※市記入欄
新規の場合は、いずれかを○で囲ってください。	
納入書 要 ・ 不要	

【提出先】 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市役所総務部市民税課特別徴収担当

御注意
4 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。
3 2 1 「宛名番号」の欄には、「特別徴収継続通知書」に記載された宛名番号を記載してください。
3 「転勤(転職)等による特別徴収届出書」に記載された宛名番号を記載してください。
2 「宛名番号」の欄には、「特別徴収継続通知書」に記載された宛名番号を記載してください。
1 「宛名番号」の欄には、「特別徴収継続通知書」に記載された宛名番号を記載してください。
また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付願います。